

第19期第3回 地域農林経済学会常任理事会議事録

日時：2013年4月21日(日) 15:15-

場所：京都大学農学研究科 生物資源経済学専攻第1会議室

議長：小田滋晃

出席者：(全体) 佐藤豊信、古塚秀夫、増田佳昭、小田滋晃、浦出俊和、堀田学、仙田徹志、桂明宏、藤本高志、矢倉研二郎、池上甲一、北野慎一、増田清敬、竹歳一紀、伊庭治彦、北川太一、金子治平、内山智裕

- 1) 佐藤会長より挨拶がなされた。
- 2) 前回議事録の確認

【議題および報告】

(1) 岡山大学大会の準備状況について (庶務)

池上企画担当理事より、今後の課題として以下の点について報告及び問題提起がなされ、議論を行った。

- 1) 大会開催要領・個別報告の申し込み及び発表要領の見直しを行う旨説明がなされた。
- 2) 個別報告のセレクションを検討している旨説明がなされた。
- 3) セッション報告原稿の取り扱いについて、編集との役割分担の明確化について問題提起がなされ、議論を行ったうえで本年度は企画のみで対応することとなった。
- 4) 企画業務マニュアルの改訂を行う旨説明がなされた。
- 5) セッションの方向性について今後検討する旨説明がなされた。
- 6) 大会講演者の旅費をシンポ諸費として支出したい旨説明がなされ、了承された。

(2) 学会賞の選考について (学会賞副会長)

古塚副会長より、学会賞及び学会誌賞選考の進捗状況および今後のプロセスについて説明がなされた。

(3) 会員移動等について (組織)

桂組織担当理事より、新規入会者及び退会者について報告がなされた。

(4) 会員名簿の取り扱いについて (名簿発行) (組織)

桂組織担当理事より、会員名簿のWEB管理化について検討状況について説明がなされた。組織担当としては会員名簿のWEB管理化はセキュリティ上の観点から問題点があり、現状としてはWEB管理化は見送りたい旨提案がなされた。以上を踏まえ、会員名簿の発行の是非について議論を行い、庶務から次回以降新たな会員名簿の仕様を提案することとした。

(5) 会員種別の検討について (組織)

桂組織担当理事より、会員種別について検討事項の説明がなされた。特に、終身会員及び期限付き学生会員の 신설について議論を行った。次回以降、詳細な案を提案することとした。

(6) 名誉会員の候補者および名誉会員の推薦内規の改正について (庶務)

浦出席務担当理事より、2013年度名誉会員の推薦候補者について説明がなされた。併せて、名誉

会員推薦内規の改正案が提示され、了承された。

(7) 学会誌編集状況について

金子編集担当理事より、学会誌の編集状況について説明がなされた。

(8) 編集委員会要項と個別報告論文投稿要領の改正および個別報告論文テンプレートについて（編集）

- 1) 増田編集担当理事より、編集委員会要項及び個別報告論文投稿要領の改正内容について説明がなされ、問題点がある場合 5 月 20 日までに指摘してほしい旨依頼がなされた。なお、投稿要領については、改正時に常任理事会での承認を得るという形にすることとした。
- 2) 矢倉編集担当理事より、個別報告論文テンプレートの実効性を確認するため、各常任理事に過去の論文で検証するよう依頼がなされた。

(9) 日本学術振興会賞および有志賞の推薦について（学会賞副会長）

- 1) 古塚副会長より、日本学術振興会賞の推薦について、候補者を 1 名に絞り推薦準備を進めてきたが、今回は時間的制約から断念した旨説明がなされた。
- 2) 浦出席務担当理事より、日本学術振興会から有志賞候補者の推薦依頼があった旨説明がなされ、HPにて同内容を掲載する予定であることが報告された。

(10) 農業経済学会関連学会協議会について（会長）

佐藤会長より、農業経済学会関連学会協議会の協議内容について報告がなされた。

(11) 2014 年度学会大会の開催地について（会長）

佐藤会長より、次年度の学会大会を京都府立大学で開催予定であることが報告された。

(12) その他

- 1) 浦出席務担当理事より、一般社団法人学術著作権協会管理委託契約約款の変更があった旨報告がなされた。
- 2) 浦出席務担当理事より、日本学術会議が実施した新公益法人法への対応に関する調査結果について説明がなされた。

最後に、古塚副会長より挨拶があり閉会した。

以上